

Bibliolink



愛知大学名古屋図書館 2017年7月1日発行

Learning
愛知大学キャリア育成プログラム

プラス

始まりました！

愛知大学では学生のキャリア形成支援の具体的な手段として、企業・官公庁と連携し、社会の抱える課題の解決に取り組むプロジェクト型の学び、「Learning+」を実施しています。このプログラムでは参加した学生の皆さんがテーマに沿って企画立案しプレゼンテーションを行います。その「Learning+」の開始に合わせて図書館では1階ディスカッションルームに「Learning+ 特設コーナー」を開設しています！！

特設コーナーでは各クラスごとに資料を揃えているので、「Learning+」参加者の方はまずこのコーナーを参考に情報収集を始めてみてはどうでしょうか？図書館の資料だけでなく、実際に関係各所に図書館スタッフが赴いて集めたパンフレットもありますよ。今年度の参加者はもちろん、来年度以降に参加を考えている皆さんにも参考にして欲しいです。図書館を存分に利用して夢の企画を実現させてみませんか？



クローズアップ 名古屋図書館



ブックカバー配付しています！

名古屋図書館ではブックカバーを配付しています。図書館学生サポーター「トッポ」のメンバーがデザインしたおしゃれな柄で借りた本を彩れば、難しい学術書も少しだけ楽しい気分で読めるかも？デザインは15種類以上。その日の気分に合わせて選んでも良いかも知れません。裏面には「簡単なブックカバーの折り方」が印刷されています。



ひざ掛け毛布の貸出やってます！

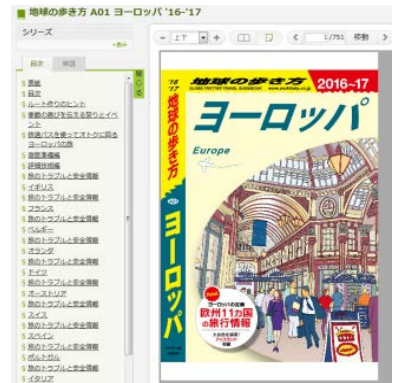
図書館では冷暖房を皆さんにとって適温に設定するように努めています。とはいえ、暑さ寒さの感覚は人それぞれです。この先、本格的に夏に突入していく中で、館内の冷房が自分にとっては効き過ぎてると感じる人は1階、2階のカウンターで貸し出しているひざ掛け毛布をご利用ください。



『地球の歩き方』がスマホで使える



多くの海外旅行者に利用されている旅行ガイドブック『地球の歩き方』。「情報量が豊富なだけに分厚く大きいため、持って歩くのが大変だった」などという経験がある方もいるのではないのでしょうか。そんな皆さんに朗報！愛知大学では『地球の歩き方』を電子ブックで閲覧することができます。学外での利用を申請すればスマホで利用することもできますので、旅行先でも荷物になりません。図書館資料なので愛大生であればもちろん無料で使えます。興味を持った方は**図書館ホームページ→電子ブック→「Maruzen eBook Library」**をご覧ください！！



申請希望者は図書館カウンターへどうぞ！

企画展示の紹介

名古屋図書館では皆さんに図書館の資料に興味を持ってもらおうと、テーマ別企画展示を実施しています。6/19現在は「レポート・論文作成方法」、「紅茶」等のテーマで興味深い本を集め展示していますのでぜひ見に来てくださいね。企画展示を通してよい資料を発見できるかも！



旬鮮DB

今オススメのデータベースはコレだ！！

日経テレコン21

図書館HP → データベース → 企業・人物 → 日経テレコン21

日経新聞社のオンラインサービス「日経テレコン21」に新たなコンテンツとして「業界情報」が加わりました。業界地図や日経大予測、業界解説レポート、未来年表など、わかりやすく、役立つ情報が満載。「業界・テーマまとめ」メニューの「業界情報」から見られます。就活やレポート・論文に使えるそうですね！

私たち学生サポータートッポです

名古屋図書館は親しみやすいPOPとともに設置された企画展示や一風変わったマスコットキャラクター「トッポくん」が描かれた利用マナー呼び掛けの掲示物などで賑やかに彩られています。これはみんな図書館サポーター「トッポ」の活動によるもの。「トッポ」の活動は館内での資料展示や掲示物の作成にとどまらず、ビブリオバトルやブックパーティなど本に関するイベントの企画・運営や大学生協の読書奨励キャンペーン「読書マラソン」への協力、他大学の図書館サポーターとの交流など様々です。秋には横浜で開催される図書館の大イベント「図書館総合展」にも足を運び、名古屋図書館でのサポーター活動をポスター発表と言う形で全国の図書館関係者にPRするというも行っています。

今年度は6人の新メンバーを迎え、総勢17人で楽しく活動しています。今年の目標は「図書館を大学で一番頼られる場所にする」です。名古屋図書館を利用者にとってもっと魅力的な図書館にするためにトッポは今日も様々な仕掛けで館内を盛り上げます！新メンバーもまだまだ募集していますので本好き、図書館好きの方、興味を持ったらぜひ toppokun2013@gmail.com までメールをください。



「トッポ」メンバーとマスコットキャラクター「トッポくん」

Oshi-Bon

図書館からの推し本

オススメ



卒業論文・修士論文作成の要点整理 実践マニュアル
/ 滝川好夫著. 税務経理協会, 2014.3

名図開架, 816.5:Ta71, 1621028789

10ヶ月でA4用紙40枚の卒論を書くことを想定し、具体的なアドバイスで完成へと導く手順書です。4,5,6月でキーパーパーを3本読む、テーマの探しのコツ、参考文献の決まりごとなど重要なポイントがコンパクトにまとめられています。

新着



大英自然史博物館の《至宝》250 / 大英自然史博物館編.
創元社, 2017.3

名図開架, 406.9:B74, 1721004576

今年は国立科学博物館で大英自然史博物館展が開催されました。始祖鳥の化石が初来日だと話題になっていたの、観に行った方も多いのではないのでしょうか。

この本では、始祖鳥をはじめ大英自然史博物館が所蔵するコレクションの中から選りすぐりの250点をフルカラーの大きな写真と詳しい解説で紹介しています。展覧会に行った方も、見逃した方も、この本で自然界の歴史を感じてみてはいかがでしょうか。

レファレンス・ルール（第1回）

レファレンスとは、図書館が利用者の情報・資料探しのお手伝いをする仕事です。

質問

河童について調べているのですが、名古屋市内に残る河童伝説はありますか。（やまい）

回答

「河童伝承大事典」のp298-300に、山王橋付近のムサンド橋の下や、庄内川に発し中村区・中川区を流れていた笈瀬川に河童が住んでいたという伝説が掲載されています。また「名古屋今昔散歩」のp107に「昔、山王橋辺りに河童(霊鼈)がおり、無三殿さんと呼ばれ祀られていた。（中略）今も、近くの鹽竈神社境内に、河童の像がある。」との記述があります。（さいとう）

参考資料

- ★ 河童伝承大事典 / 和田寛編. 岩田書院, 2005.6 (豊図開架, 388.1:W12, 0511036016)
- ★ 名古屋今昔散歩 : 彩色絵はがき・古地図から眺める / 原島広至著. 中経出版, 2013.8 (名図開架, 215.5:H32, 1329000465)
- ★ 角川日本地名大辞典 / 「角川日本地名大辞典」編纂委員会編 <23 愛知県>. 角川書店, 1989.3 (名図参考, 291.03:Ka14:23, 8921000800)
- ★ 鹽竈神社HP <http://www.jinjuryade.com/index.html>
- ★ かつば商店街HP <http://oise.sakura.ne.jp/cms/>

次回への質問

さいとう → うさみ

「自動車税が何に使われているか知りたいです。」

名古屋図書館でも調べものや資料探しのお手伝いとしてレファレンスサービスを行っています。ちょっとした疑問や調査などもお気軽にカウンターまでお問い合わせください。

編集後記

愛知大学の図書館には膨大な数の資料があり、その上、学習や就職活動に利用できるデータベースやeブック等の電子資料も充実しています。一方でそういった資料の存在や利用方法の周知については努力こそしているものの、全ての利用者に伝えられているかというと、あまりできていないというのが実状です。そこで少しでも名古屋図書館の使える機能、使える資料等の情報を皆さんに伝えたいとの思いから、この「BiblioLink」を発行しました。今回は一方的にこちらからの情報を発信するにとどまっていますが、ゆくゆくは利用者の皆さんと名古屋図書館とのコミュニケーションの場となること、繋がりを作るツールとなることを想定して名付けたタイトルです。時間のあるときにぜひ読んでいただければと思います。（はまざと）